

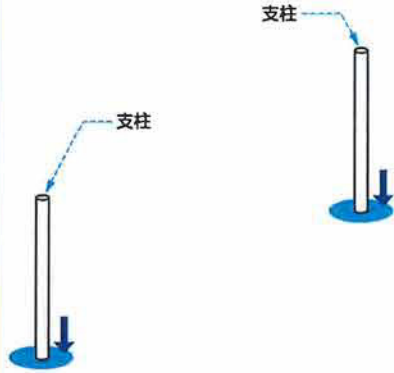


上手なきゅうりネットの張り方(白緑)

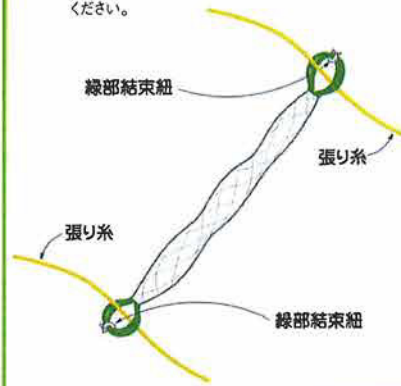
注意 * 事前に支柱(数本)と張り糸(直径3~4mm程度のロープ) 2本(長さに応じて)をご用意してください。

〔垂直式の場合〕

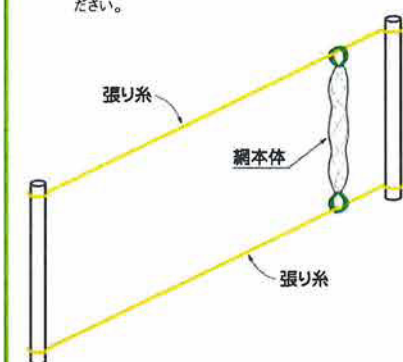
1 支柱を畑の長さ方向の、両端にしっかりと固定します。



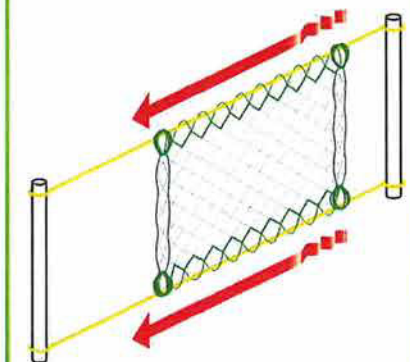
2 ネットの両側に有る緑色部分に張り糸(ロープ)を通します。
*張り糸を通すまで、緑色部分の結束紐を解かないでください。



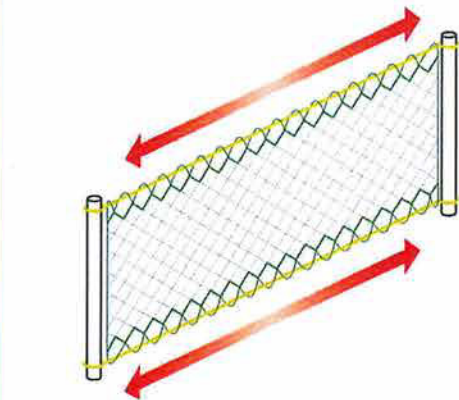
3 ネットを通した状態で張り糸を両端の支柱の上下にたるみが出ない様に固定します。
*この時に、網本体にねじれが無い様に注意をしてください。



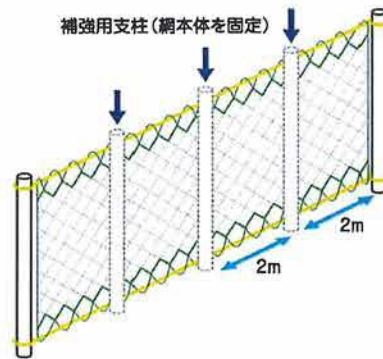
4 ここで緑色部分にある結束紐を解き、張り糸に沿って網を広げます。



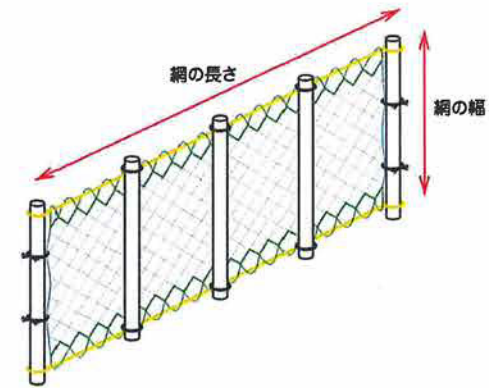
5 ネット目が均等になる様に調整し、網本体を支柱に固定します。



6 張られた網の長さに応じて、補強の支柱を立て(目安:約2m間隔)上下共に、網本体を支柱に固定します。



7 完成図(一例)



上手なきゅうりネットの張り方(白緑)

注意 * 事前に、アーチ型支柱(数本)と張り糸2本(シンエースなどのハウスバンドが良い)(長さに応じて)などをご用意ください。

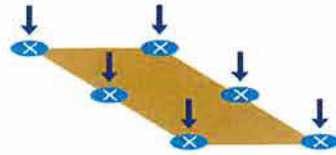
〔アーチ式の場合〕

1 アーチ型支柱を打ち込む箇所にマーキングをします。

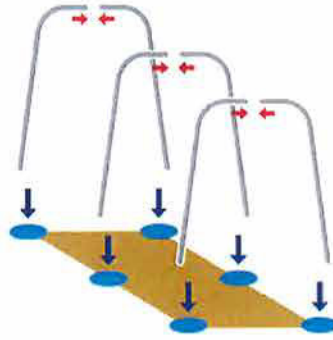
(この時、網本体を張ったときに作物がギリギリ内側になる様にする事で、誘引が楽になります)

注意

完成までの作業中に苗を傷付けない様に、十分に気をつけてください

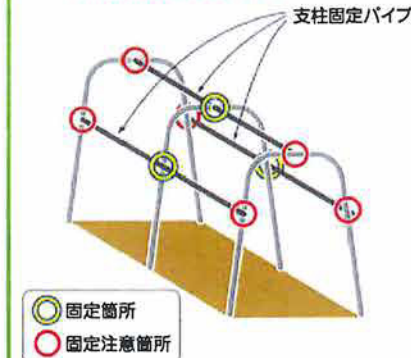


2 アーチ型支柱を、マーキングした箇所に打ち込みます。



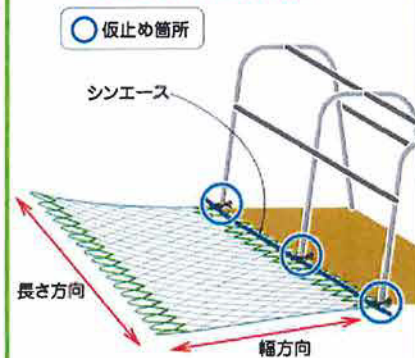
3 アーチ型支柱がグラグラしない様に、天部と両側をパイプ等で連結固定します。

(末端のパイプ等は、網の引っ掛け防止の為、はみ出さない様に切り落としてください)



4 網本体を立てた支柱の横に広げ、片側の長さの方向にシンエースを通し、支柱の下部に仮止めします。

(網本体の幅と長さを間違えない様に)



5 4の反対の長さ方向の端にシンエースを通し、二人で引き合いながら躊躇せずに被せます。この時、適度な長さの棒などを使用すると、便利です。



6 網本体の中心を合わせて、左右と前後の調節を行います。



7 網本体が、支柱から外れない様に適度な間隔で固定をしていきます。



8 完成図(一例)

